

# 甲佐町オレンジ通信

令和5年7月 甲佐町地域包括支援センター

## 第2号(通巻第82号)

認知症とお口の中のケアについて



夏といえば、すいかにとうもろこし、きゅうりの丸かじり、冷たくて美味しいものが多いですね。すいかはいいですけど、とうもろこし、きゅうりの丸かじりは、歯が丈夫でないと食べにくいです。

認知症の方のお口のケアも結構大変です。

訪問診療に来てくださる歯科の先生は、認知症の方へ優しく声をかけられます。

ごくまれに、ガブリと噛まれることもあるそうですが、私が見ている限り先生や歯科衛生士さんの優しい声かけに対して静かに口を開けてくださる方が多いです。

食べ物を飲み込みにくくなった時、歯がぐらぐらした時では、実はちょっと遅い時もあるようです。なかなか口を開けない高齢者の中には、歯肉ど

ころか歯髄炎と言って顎の骨が見えてきている人も  
いるということです。怖いですね。

「ご飯を食べないなあ。」と思っていたところ、歯を  
治療したら食べられるようになったという例はたくさん  
あります。

歯科の先生は、単なる歯の治療ではなく、その方  
の今の生活や食事の形態なども相談に乗ってくださ  
います。口内や食事のトータルコーディネーターで  
す。場合によっては、飲んでいる薬も関係してくる  
そうで情報を伝えることが重要です。

なにかと、歯の治療は後回しになってしまうことが  
ありますが、今の時代、往診を頼めることもあります。  
す。

認知症の方や病気の方々も大切なお口の中のケ  
アを忘れないようにしたいものですね。もちろん元気  
なみなさんも。

甲佐町地域包括支援センターでは、6月から月に1回、全10回にわたって認知症に関する情報  
「甲佐町オレンジ通信」を発行します。



お問い合わせ先  
甲佐町地域包括支援センター  
(甲佐町役場 福祉課)  
TEL 234-1114